

令和7年度「防災と水環境」連続講演会

真の水害リスクの見える化： 堤防の侵食確率と家屋倒壊リスクを考慮した洪水予測

2026年 **1月23日** (金) **14:40-16:50**

呉 修一

富山県立大学工学部 教授



昨今の水災害の頻発をうけ事前の立ち退き避難などの防災行動が重要です。しかしながら、避難指示の発令地区が広域であり、避難行動を実施しない事例が多数存在します。よって真に水害リスクの高い地区を事前・リアルタイム・予測で明示できる洪水予測手法が今後必要です。本研究では堤防の侵食破堤確率を考慮した洪水氾濫予測を実施するとともに、結果の可視化では家屋倒壊リスクを考慮して明示します。これにより、本当に立ち退き避難が必要な区域を明示・予測することにチャレンジします。

会場とライブ配信の2方法で実施します

会場 信州大学長野(工学)キャンパス

信州大学長野(工学)キャンパス(長野市若里4-17-1)

定員40名

会場参加者専用google formサイトにて講演会前日までに登録下さい

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfQUIMm5OHZL1vBSDXpil-MlfQrkPnjzqUjuRX_BIGxVi_vg/viewform?usp=preview

会場参加用



ウェビナー ZOOMウェビナー

定員500名

zoom参加登録サイトにて講演開始前までに事前登録下さい

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_8BWTQ8WVQEWqRN-Racw08A

ウェビナー登録用



主催：信州大学工学部水環境・土木工学科/流域治水研究センター/
千曲川流域治水研究寄附講座(日本無線)

後援：公益財団法人西原育英文化事業団、信州大学地域防災減災センター

CPD：土木学会継続教育(CPD)認定プログラム【JSCE25-1573、2単位】

建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者は各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ：信州大学工学部水環境・土木工学科 教授 吉谷純一
yoshitani@shinshu-u.ac.jp

